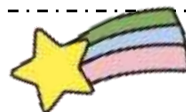




中学部 ようこそ先輩



12月2日(火)、高等部2名の先輩をお招きし、高等部の学習や生活の様子について聞く「ようこそ先輩」を行いました。

高等部の時間割を見ながら、新しく学ぶ教科や特別活動、行事などについて丁寧にわかりやすくお話していただきました。また、作業学習については実際に先輩方が作った作業製品を紹介していただき、日頃の努力が製品を通して伝わってきました。「高等部生活でがんばっていること」のひとつに先輩方は作業学習を挙げており、作業学習のやりがいや一生懸命に取り組んでいる様子について生徒たちは真剣な表情で聞いていました。

質問コーナーでは楽しい勉強は何か、委員会ではどのような活動をするのか等回答していただきました。また、高等部での休憩時間の過ごし方や、楽しみはなにか、といった質問にも回答していただき、生徒たちは高等部での生活へ期待に胸を膨らませていました。

事後学習では、やってみたい委員会、作業学習、行事などを選び、進学進級までの目標を立てました。生徒たちはやりたいことや楽しみなことをスムーズに選ぶことができ、高等部への期待が感じられました。今年度の「ようこそ先輩」も高等部のことを知ることができる有意義な時間となりました。



第8回岩手県特別支援学校技能認定会



11月19日(水)、第9回岩手県特別支援学校技能認定会(沿岸南部地区)が気仙光陵支援学校を会場に開催されました。本校からは、2年生1名、1年生3名、さらにオープン参加の1名を含め、計5名が出場しました。また、見学した生徒も開閉会式の運営に携わりました。

技能認定会は、一般就労を目指す生徒の作業の様子を企業の方に評価していただき、進路選択につなげることを目的としています。参加した生徒だけでなく、見学した生徒にとっても「働く力」がどの程度求められているかを認識する貴重な機会となりました。



今年度は「清掃」種目が実施され、指示書を確認しながらテーブルクロスたたみ方やイス拭きなどの作業を行いました。作業内容自体は学校生活で経験したことのあるものでしたが、床のゴミに自ら気づく、清掃終了後に点検のチェックを行うなど、臨機応変な対応が求められました。評価では、技能面だけでなく、挨拶や報告・連絡・相談、指示を素直に聞く姿勢など、働く上で必要な態度面についても、どの生徒も高く評価されていました。





農福連携体験学習会



12月15日（月）にJA おおふなとさんのご協力のもと、農福連携体験学習が開催されました。例年同様、野菜出荷用（キュウリやミニトマト）の段ボールの組み立て、米崎リンゴの贈答用箱詰め作業、米崎リンゴの糖度調べ等を行いました。出荷用の段ボールは、JA スタッフさんが丁寧に組み立て方を教えてください完成することができました。段ボールの組み立ては、「見ている」分には簡単そうに見えるのですが、実際にやってみると難しい作業でした。また「質問コーナー」では、説明を聞いて自分から質問する生徒もいました。JA おおふなとさんから米崎リンゴ1箱をいただき、全児童生徒が給食で美味しく頂きました。ごちそうさまでした！！



卒業生の様子

今回は令和5年度に高等部を卒業され、「株式会社 武蔵野フーズ」に就職している松田修太さんを紹介したいと思います。

修太さんは、高等部の3年間を本校で過ごしました。高等部2年生から武蔵野フーズでの現場実習を経験し、初めて経験する作業にも繰り返し取り組むことで、できることを増やしていきました。また、修太さんは在学中に将来の生活のために運転免許の取得を目指しました。勉強と自動車学校への通学を両立させ、在学中に運転免許も取得することができました。

仕事を始めた当初は、覚えなければいけない仕事もたくさんありましたが、一度行った内容はすぐ覚え、周囲の動きにも気を配りながら取り組んでいるそうです。主に取り組んでいる作業は、加工製品や原料出し等で、積極的に取り組んでいるそうです。

これからも修太さんを応援しています。



気仙地域20歳を祝う会

1月17日（土）、非営利型一般社団法人かたつむり主催の「20歳を祝う会」が大船渡町の「まるしち・ザ・プレイス」で開催されました。

令和5年度に卒業した12名のうち男性6名が出席しました。

☆参加者：今野さん、清水さん、鈴木さん、互野さん、松田さん、吉田さん
式に先立ち、本人や保護者、来賓、学校職員等が全体で記念撮影をしました。当時の担任であった佐々木佳絵先生と宮野大輔先生は「とっても大人になった教え子と再会し、嬉しく思います。」と語り、苦楽を共にした学校生活を振り返っていました。幼い頃の写真がスクリーンに映し出され、その当時のエピソード話も入った和やかな雰囲気の中で会が進みました。

余興では！！「うらじゃ♫（よさこい）」を踊り、全員で盛り上がりました。

誓いのことばは、@かたつむりを利用している清水祐真さんが代表として述べ、「立派な大人になったと皆さんに言われるよう頑張りたい」と力強く決意を語りました。

